

PRESS RELEASE

2018年10月29日

埼玉工業大学、職業としての農業を考えるセミナー開催

社会人特別聴講として一般市民も参加、聴講可能

埼玉工業大学

埼玉工業大学(本部：埼玉県深谷市、学長：内山 俊一、URL <https://www.sit.ac.jp/>)は、大学の地元深谷市が県下有数の農業地帯であることに着目し、本学と農水省関東農政局の主催により、学生・市民を対象に「職業としての農業を考える」と題したセミナーを毎年開催しており、今年で5年目になるセミナーを11月19日(月)に開催します。大学の地元深谷市が後援になり、全学科コラボ授業「働くことの科学と実践Ⅱ」の特別講義として開講します。

講義は、農業で起業した男女各1名の方を講師として招き、体験談を語ることにより、農業を志す学生を増やすとともに、農業以外の仕事を志す学生にとっても就業・起業に関する重要なヒントが得られる機会になることを目的としています。

この特別講義は、本学の学生だけでなく、社会人特別聴講として一般市民の方の参加、聴講が可能です。ぜひ職業としての農業を本学の大学生と共に受講してください。

(参加自由・無料)

●講義概要

- ・日時：平成30年11月19日(月) 17:00～18:45
- ・場所：埼玉工業大学 30号館 3011教室
- ・主催：埼玉工業大学 / 農林水産省関東農政局
- ・後援：深谷市

●講義内容

■講演1 (テーマ)：「若い力で個性と多様性を活かし農業を通じて人と地域を灯す」

- ・講演者：實川 勝之 氏 (株式会社アグリスリー代表取締役)

(株)アグリスリーは千葉県横芝光町にある農業法人。實川氏は元パティシエ。梨、米、野菜を生産するほか農産物の加工場や農園カフェも整備。様々な商品開発や地域の情報発信を行う。女性の働きやすさにも配慮し、休憩室、屋外トイレ、シャワー等を整備するほか、社員の人事評価制度を導入し、人材を適材適所に配置。若者が働きやすい職場環境を実現している。

■講演2 (テーマ)：「野菜パワーと愛をお届け。農業のワクワクドキドキを提供します！」

- ・講演者：榎本 房枝 氏

(野菜ソムリエプロ、調理師・フードアナリスト、農業女子PJメンバー、さいたま榎本農園)

400年近く続くさいたま榎本農園の娘として生まれ、高校卒業後ホテルの料理人となる。その後、ホテルのフロントスタッフ、支配人等を経て、実家に戻り就農。父の他界後は弟と二人で農園を引き継ぐ。20種類ほどのミニトマトや料理人の経験を生かした珍しい品種の野菜を栽培。輸出や農家レストランにも取り組むほか、講師・講演活動も多数。

■就農支援施策の紹介

職業としての農業を考えるためのセミナー

～農業の魅力、面白さをお伝えします！～

日時：平成30年11月19日（月）17:00～18:45
 場所：埼玉工業大学 30号館 3011教室
 主催：農林水産省関東農政局
 埼玉工業大学
 後援：深谷市



参加対象：全学部全学科全学年
 一般の方もご参加いただけます。

【内容】

- 講演1：「若い力で個性と多様性を活かし 農業を通じて人と地域を灯す」



實川 勝之氏 (株式会社 アグリスリー 代表取締役)

(株)アグリスリーは千葉県横芝光町にある農業法人。實川氏は元パティシエ。梨、米、野菜を生産するほか農産物の加工場や農園カフェも整備。様々な商品開発や地域の情報発信を行う。女性の働きやすさにも配慮し、休憩室、屋外トイレ、シャワー等を整備するほか、社員の人事評価制度を導入し、人材を適材適所に配置。若者が働きやすい職場環境を実現している。

- 講演2：野菜パワーと愛をお届け。農業のワクワクドキドキを提供します！

榎本 房枝氏

(野菜ソムリエプロ、調理師・フードアナリスト、
 農業女子PJメンバー、さいたま榎本農園)



400年近く続くさいたま榎本農園の娘として生まれ、ホテルの料理人フロントスタッフ、支配人等を経て、実家に戻り就農。父の他界後は弟と二人で農園を引き継ぐ。20種類ほどのミニトマトや料理人の経験を生かした珍しい品種の野菜を栽培。輸出や農家レストランにも取り組むほか、講師・講演活動も多数。

■就農支援施策の紹介 関東農政局

お問い合わせ：
 埼玉工業大学 人間社会学部心理学科教授 小野 (電話048-585-6352)
 関東農政局 経営・事業支援部経営支援課 山口 (電話048-740-0394)

農林水産省

●本件の講義に関するお問い合わせ

埼玉工業大学 心理学科 小野 広明 教授 TEL：048-585-6352 (直通)

●本件の報道関係者からのお問い合わせ

埼玉工業大学 企画広報課 担当：神山
 〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690 TEL 048-585-6805 (直通)

E-mail: kikaku@sit.ac.jp

<https://www.sit.ac.jp/>